

令和元年度上半期 利益相反委員会活動報告

委員長：天野 功二 副委員長：大植 孝治

委員：森 鉄也、朴 明子

外部委員：齊藤了太、入江源太

I. 活動内容

1. 学会役員・委員の利益相反（COI）の管理

回答者：88名（申告有：6名、申告無：82名）

提出された申告書について委員会の場で確認した。記載内容の詳細が不明な申告書が1件あり事務局から問い合わせた。それを含め今年度の申告書に特に問題になるものはなかった。

2. 学術集会発表者のCOIの管理

演題数：479件（申告有：13件、申告無：466件）

提出された申告書について委員会の場で確認し、特に問題になるものはなかった。

3. 啓発活動

本学会のホームページに設けたCOIに関するQ&Aコーナーの管理を行った。

II. 今後の予定

- 引き続き学会役員、委員、学術集会発表者のCOIの管理を行っていく。昨年度から自己申告の年数を過去3年に変更したが若干の混乱があったこと、さらに今後は学術集会では共同発表者も含めて申告していただく方向であり、自己申告書の書式をよりわかりやすく変更する予定である。
- わが国の状況に合わせ、今後も必要があればCOI指針、細則の改定作業を行う。
- 啓発活動の一環として、来年度以降の学術集会にてCOIに関する教育講演を計画する。

以上